

MFA 設定について

MFA(多要素認証)とはシステムなどにログインする際にユーザに 2 つ以上の認証要素の提供を求める認証方法です。

こちらの MFA 認証を設定すると、ログイン時に「ID/パスワード」の入力後、ご登録のメールアドレスに認証メールが届き、そちらの URL をクリックするか、メールに記載の認証コードを入力しないとログインができなくなります。より安全なログインが可能となります。

●会員サイト MFA 機能設定手順

1. JVNA 会員サイト(<https://jvna.smartcore.jp/>)へログインします



2. 画面右上設定アイコンのメニューから「MFA 設定」をクリックし、「MFA 設定」をクリックします。



3. 「MFA 設定」画面にてメールアドレス 1 の「送信テスト」ボタンをクリックしてテストメールを送信します。



4. テストメールがメールアドレス宛に届くので、本文に記載の URL にアクセスし設定成功画面を表示します。



5. 送信テストを完了させた後、「MFA 設定」ページで MFA オプションを「有効」にして設定を保存します。

A screenshot of the 'MFA 設定' (MFA Settings) page. The page title is 'MFA 設定'. The URL in the address bar is 'HOME > のマイページ > MFA設定'. The main section is 'メールアドレス認証' (Email Address Authentication). It shows 'メールアドレス1' (Email Address 1) with the message 'ご登録のメールアドレスが表示されます' (The registered email address is displayed) in red. Below it is a '送信テスト' (Send Test) button with the text '完了 : 2025-05-08 14:17:42'. The 'メールアドレス2' (Email Address 2) section is partially visible with a '送信テスト' (Send Test) button. The 'MFA設定' (MFA Settings) section shows 'MFAオプション' (MFA Option) with two radio buttons: '無効' (Ineffective) and '有効' (Effective). The '有効' button is highlighted with a red box. A note below says: 'MFA認証を有効にするには、メールアドレス 1 の送信テストを完了させる必要があります。メールアドレス 1 を変更するとMFA設定が無効になります。メールアドレスを設定・変更する' (To enable MFA authentication, you must complete the send test for Email Address 1. Changing Email Address 1 will make the MFA setting ineffective. Set or change the email address). At the bottom is a large blue '保存' (Save) button with a red box around it.

▼MFA 設定後の会員サイトログインについて

会員サイトで MFA 設定後、あらためてログインする際は、以下のような流れになります。

MFA 機能有効時の会員サイトログインフロー

1. 会員サイトログイン画面より、会員 ID とパスワードを入力し、ログインボタンを押すと、MFA メール送信画面が表示され、ご登録のメールアドレス宛に「MFA 認証メール」が送信されます。

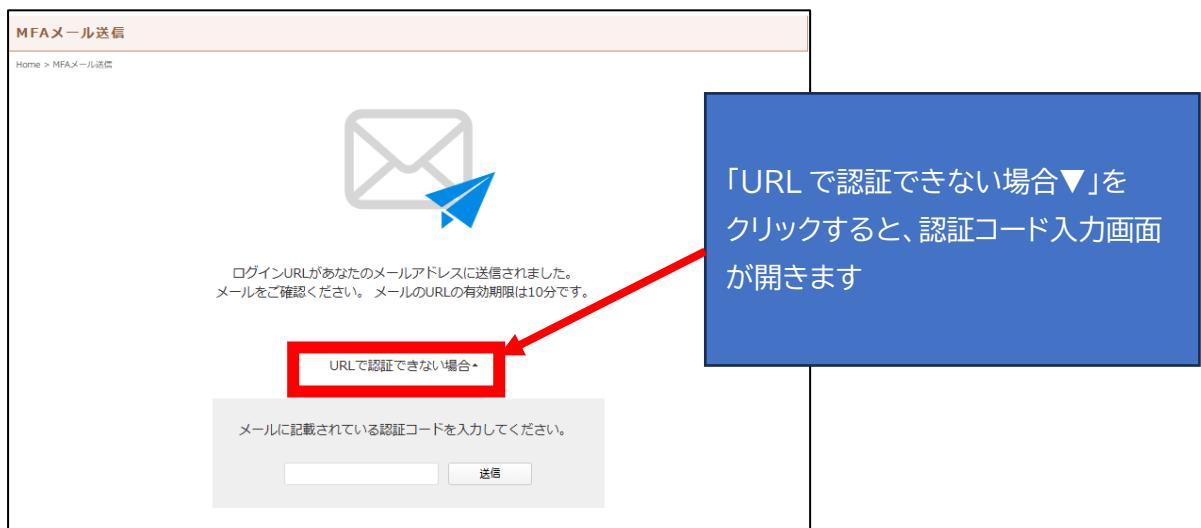
受信した認証メールの本文に記載の URL にアクセスするか、認証コードを入力してください。

(ここではログインしたブラウザ/IP と同じブラウザ/IP で開く必要があります。)

認証完了画面が表示され、数秒で自動で閉じます。

※認証メールには 10 分以内に URL にアクセスし、認証完了が必要です。認証コードの有効期限も 10 分で、5 回間違えるとコードが無効になります。

※認証失敗画面が表示される場合、認証有効時間が経過しているか、異なる IP アドレスのネットワーク、異なるブラウザで認証をしている可能性が考えられます。



※メールアドレス 1 でメールが確認できない場合、メールアドレス 2 の送信テストを完了させていればテキストリンクをクリックすることでメールアドレス 2 に認証メールを送信することができます。

※メールアドレス 2 に認証メールを送った場合、メールアドレス 1 宛に送信された認証 URL と認証コードは無効となります。

2. 無事認証できれば、ログインが完了します。